

2019年度 外国人留学生 大学院(修士課程)入学試験問題

(国際学研究科 国際文化学専攻)

(科目名:日本語)

2018年11月24日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題 次の文章を読んで後の各間に答えなさい。

生活保護を受けている外国人が2016年度に月平均で4万7058世帯に上り、過去最高に達したとみられることが2日、政府の調べで分かった。日本語能力の不足で職につけない外国人が多いことなどが理由とみられる。人手不足が深刻化する()、政府は2月の経済財政諮問会議で、外国人労働者の受け入れ拡大方針を示したが、福祉のあり方まで含めた的確な議論や対策が求められる。

厚生労働省によると、16年度の外国人が世帯主の生活保護受給世帯数は月平均で前年度比0.4%増。景気が上向いているここ数年は伸びが鈍化しているが、06年度(3万174世帯)からの10年間で56%増えた。

また人数ベースでみても外国人が世帯主の世帯生活保護の受給は大幅に増えている。16年度は月平均7万2014人と、06年度の4万8418人から48.7%多くなった。一方、在留外国人全体の人数の増加率は、ほぼ同時にあたる07年末から17年末にかけての10年間で23.8%にとどまっている。

外国人の生活保護受給が増えている背景には、バブル期の人手不足で労働者として大量に入ってきた日系南米人などが、リーマン・ショックなどによる景気悪化で解雇後、日本語が話せないため就職が難しいことだとされる。また、1982年の難民条約発効に伴う国民年金法の国籍条項撤廃で、老齢年金の支給対象から外された在日外国人が高齢化し無年金状態であることも大きいとみられる。

* 「バブル経済」とは、景気動向指数上は、1986年12月から1991年2月までの51か月間に、日本で起こった資産価格の上昇と好景気、およびそれに付随して起こった社会現象とされる。「バブル期」とは、この期間を指す。

* 「リーマン・ショック」とは、2008年9月15日に、アメリカ合衆国の投資銀行であるリーマン・ブラザーズ・ホールディングス (Lehman Brothers Holdings Inc.) が経営破綻したことに端を発して、連鎖的に世界的金融危機が発生した事象を総括的に上ぶ。

問1 空欄部分には漢字一字が入ります。どんな漢字が入りますか。

問 2 下線部の文章をすべてひらがなにしなさい。促音や拗音を表す字のサイズにも注意すること。

問3 次の各文の内、本文の趣旨と合致しているものの()内に○を記しなさい。答えは一つとは限りません。

- () 日系南米人が外国人生活保護受給者の中にあって最大多数を誇っている。
 - () 日本経済の景気の動向と生活保護の受給世帯数の関係は反比例している。
 - () 訪日外国人が増えるとともに外国人の生活保護受給者の数も増えている。
 - () 人手不足に悩む現在の日本社会においては国籍に関係なく就職しやすい。
 - () 外国人労働者の人権擁護の立場から法的地位の向上をめざす必要がある。
 - () 生活保護を受給してもらえるには日本語がじょうずでなければならない。
 - () 日本人であれ外国人であれ格差拡大と貧困世帯の増加が懸念されている。
 - () 生活保護受給者数の増減はリーマン・ショックなど世界的な問題である。
 - () 政府はときどきの都合により外国人労働者を利用してきていたわけではない。
 - () 難民条約は当初は外国人の地位向上をめざしたが未だ功を奏していない。

問 4 本文を読んでの感想を自由に記述しなさい。日本の政府や社会や経済界を批判するものであっても評価に影響しません。記述内容の根拠を明示して下さい。

得点

2019年度 外国人留学生 大学院(修士課程) 入学試験問題
(国際学研究科 国際文化学専攻)
(科目名:日本語) 2019年2月16日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問 次の文章を読んで後の設間に答えなさい。

【引用部分は削除しています】

【引用部分は削除しています】

(三国一朗の文章による)

(注) 「ラ・ロシュフコー」：17世紀に活躍したフランスの文学者。貴族。

【設問1】《 A 》に入れるのに最も適当なものを、次の中から選びその記号を○で囲みなさい。

- ①だから ②しかし ③そして ④つまり ⑤やはり ⑥したがって

【設問2】《 B 》に入れるのに適当なものの2つを、次の中から選びその記号を○で囲みなさい。

- ①でも ②から ③さえ ④しか ⑤こそ ⑥しか

【設問3】《 C 》に入れるのに最も適当なものを、次の中から選びその記号を○で印みなさい。

- ②他人に譲歩する思いやり ②自己主張する勇気 ③周囲を感嘆させる才能
④自分を抑制する能力 ⑤相手を言い負かす論理力 ⑥決してくじけない闘争心

【設問4】下線部分の文章をすべてひらがなにしなさい。促音や拗音を表す字のサイズにも注意すること。

【設問5】問題文の内容と合致するものに(○)を、合致しないものに(×)を記入しなさい。

- ① () おしゃべりは、キャッチ・ボールに通ずるものがある。
 - ② () ラ・ロシュフコーの哲学は厳しすぎて、現代には適していない。
 - ③ () コミュニケーション能力については、人間も動物も大差ない。
 - ④ () 何気ない家族の会話が、社会や国歌を安定させることにつながる。
 - ⑤ () 心に思っていることを、そのまま話すと失敗するものである。
 - ⑥ () 人より先に話そうとする人は、人格的に問題がある人が多い。
 - ⑦ () 相手のレベルに合わせて話題を変えなければならない。
 - ⑧ () 人の悪口をいってはならない。
 - ⑨ () 物事の筋道を順序立てて話すのが、理想である。
 - ⑩ () 口論は避けるべきである。

【設問6】「会話」と「おしゃべり」の違いはどこにあると述べられていますか。400字以内で答えなさい。

得点